

## 仕様

縮長 720 mm

全高 1,775 mm

質量 720 g

## 取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただき、まことにありがとう ございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき、正しく十分 に性能を生かしてお使いください。

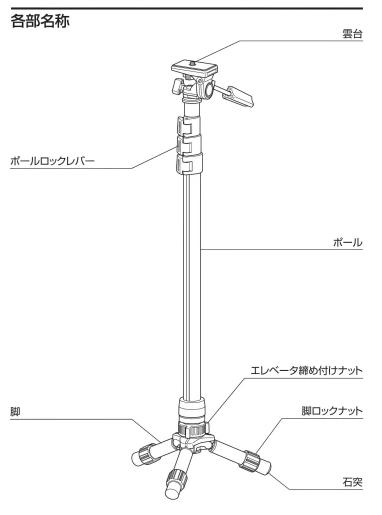
お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害 の発生が想定される内容です。

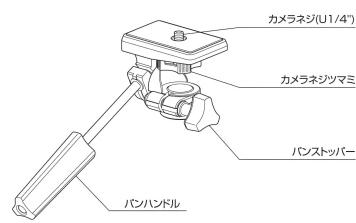
◇ 禁止 このマークは禁止 (してはいけないこと) 内容です。 説明にしたがい事故のないようお使いください。

Q709

三脚ケース付



## 雲台



#### 搭載する機材

## ○禁止

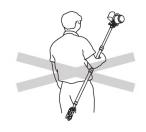
## 持ち運びの時

## ◎禁止

この製品は、1kgまでの機材を載せ るように作られています。 これ以上の機材は、載せないでくだ

また、1kg以下のものであっても重心 位置によりバランスの取りにくいも のもあります。

本製品は一般の三脚のように安定し ませんので、使用中は必ずそばにつ いて離れないでください。



カメラを取り付けたまま移動すると、 思わぬ事故を起こします。カメラは 外して運搬してください。

## 機材の取り付けとセットアップ

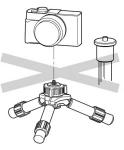
## 使用上の注意

#### ♠ 注意



# 雲台取り付けネジ

# ◎禁止



カメラを直接三脚やポールに取り付けることは故 障の原因になります。

雲台などを介してお取り付けください。

カメラの取り付け、ツマミ、レバー類のロックは確 実に行って、落下や転倒を防いでください。また、 3本の脚は決められた位置まで確実に開いてくだ さい。

使用中は必ずそばについて離れないでください。 製品が転倒して破損の恐れがあります。

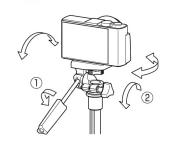
## カメラの取り付け方



カメラを片手で支えながらカメラネジツマミをしっかりと締め込みます。

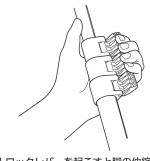
機材の取り付けが完了するまで、機材はしっかりと 保持してください。

## 雲台の使い方



- ①パンハンドルをゆるめるとティルト(前後回動) L.ます
- ②パンストッパーをゆるめるとパン(水平回転)します。

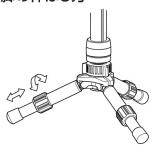
## ポールの伸縮



ポールロックレバーを起こすと脚の伸縮がフリーに なり倒すと固定します。

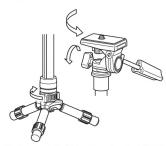
起こし方が十分でないとスムーズに動かないことがあります。

#### 脚の伸ばし方



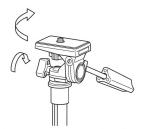
脚ロックナットをゆるめると、脚は 伸縮します。位置がきまったら、 しっかりと脚ロックナットを締め つけてください。

## 雲台の取り外し



始めに、本体部のエレベータを締め付けナットでしっかりと固定します。次に、雲台のパンストッパーをしっかり締め込みます。雲台を握って力強く反時計方向に雲台をまわします。これで雲台がゆるみます。

#### 雲台の取り付け

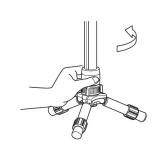


雲台アクセサリーとポール上部のネ ジを合わせます。

雲台を時計まわりに止まるまで回し ます。

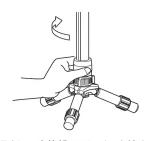
パンストッパーをきつく締めて、雲台 をさらに時計まわりにねじ込みます。

## ポールの取り外し



初めに、本体部のエレベータ締め付けナットをしっかり締め込みます。 次に、ポールを握って力強く反時計まわりにポールを回します。

## ポールの取り付け



初めに、本体部のエレベータ締め付けナットをしっかり締め込みます。次に、ボールと三脚のネジを合わせます。ポールを時計まわりにねじ込みます。

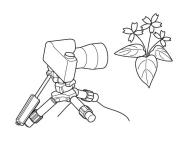
#### 使用例



脚部を広げることにより一脚使用時 よりも安定した撮影を行うことがで きます。



ポールを取り外すことによってテーブル 三脚として使用することができます。 三脚を胸にあてがえば手ブレを防止 できます。望遠撮影やスローシャッ ター時に威力を発揮します。



地面や床において使えばローポジションでの撮影が可能です。

#### お手入れ

- グリス、油の補給はしないでください。
- よごれたときには、中性洗剤を やわらかな布につけてふいてください。 その後、きれいな乾いた布でふいて ください。
- 火に近づけないようにしてください。 夏など高温になる車内などに長時間 放置しないでください。
- \* 改良のため、お断りなくデザイン、仕様を 変更することがありますのでご了承ください。



## アフターサービス

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。 したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ http://www.slik.co.jp/

製品に関するお問い合わせ

ケンコー・トキナー・コニカミノルタお客様センター Tel. 0120-162-414

修理に関するお問い合わせ

ケンコー・トキナー・コニカミノルタカメラ修理相談窓口 Tel. 0120-975-124

スリック製品販売元

株式会社 ケンコー・トキナー 〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19

製造元

#### スリック株式会社

〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853